

様式第6号（第6条関係）



令和3年4月28日

3

安曇野市議会議長 召田 義人 様

会 派 名

代表者氏名 小林 純子

経理責任者氏名 小林 純子

令和2年度（令和2年4月～令和3年3月）政務活動費収支報告書

安曇野市議会政務活動費の交付に関する条例第9条の規定により、令和2年度（令和2年4月～令和3年3月）政務活動費収支報告書を提出します。

1 収支決算

収入の部

（単位：円）

項 目	決 算 額	備 考
政務活動費	120,000	10,000円×12カ月
その他	0	
合 計	120,000	

支出の部

項 目	決 算 額	備 考
調査研究費	9,680	情報公開コピー代、交通費、オンライン講座会参加費
資料作成費	3,000	一般質問の資料コピー代
資料購入費	35,000	書籍・新聞等の購入費、ウェブ版専門誌の購入費（36,088円の内35,000円を充当）
広報費	72,320	ホームページ管理費、広報誌の新聞折込料（116,000の内72,320円を充当）
合 計	120,000	※支出総額は164,768円

2 収入支出差引残高 0 円

備考

- 1 備考欄には、主たる収入支出の内訳を記載すること。
- 2 政務活動実施状況（別紙）を添付すること。

## 別紙

## 政務活動実施状況

活動名	非正規雇用者のハラスメント問題に関する調査	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	安曇野市の男女共同参画推進計画、特定事業主行動計画、ハラスメント防止要綱等が適正に機能しているか検証するため。	
活動の概要	日時	R2年10月9日(金)午後1時半～午後3時半
	研修先・主催者等	調査先：労働組合 LCC ながの本部 長野市中御所
	報告内容・実施したこと。	1. 職場のハラスメント問題の実態、特徴について、非正規雇用者のハラスメント問題の深刻な状況について、労働組合「LCC ながの」の役員の方々、組合員の方々からお話を聴き、意見交換を行った。 2. 安曇野市役所内のセクハラ問題について、現状分析と助言を受けた。
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	・LCC ながのはユニオン系の労働組合です。 ユニオンとは、1つの会社内の労働組合ではなく、地域内の同業種や隣接業種などの労働者が集まって組織する、企業の枠を超えて労働者を組織する労働組合のこと。ユニオンは、労働者であれば基本的に誰でも入ることができます。 ・安曇野市役所内のセクハラ事件について調査を進めるうち、非正規雇用の職員のハラスメント問題は深刻さの度合いが違ふことに気付き、非正規公務員も加入するユニオンにから現状と対策について話を聴くことができ有益であった。  *経費について ・長野市までの交通費 JR 運賃 1,500 円

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	電磁波の健康影響に関する勉強会に参加	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	5G（第五世代移動通信システム）の推進の陰で懸念が広がる電磁波の健康影響について、調査、学習するため。	
活動の概要	日時	R2年1月11日（月）午後1時半～4時半 ※オンライン講座に自宅から参加
	研修先・主催者等	主催：環境を考える会ガーベラ
	報告内容・実施したこと。	<p>Wi-fi、スマートフォン、タブレット、パソコン等々、通信技術の進歩により私たちの暮らしは便利になったが、それらが発する電磁波の健康影響は無視できない状況にある。今後、より高速な通信システム5G導入が進むなか、今までの電磁波とどう違うのか、デメリットはないのか等について学んだ。</p> <p>講師：上田昌文氏 NPO 法人市民科学研究室代表理事。2005 - 07 年東京大学「科学技術インタープリター養成プログラム」特任教員。2013 - 19 年高木仁三郎市民科学基金・選考委員。主な著書に「子供と電磁波」(babycom 2009 年)、「実践 自分で調べる技術」(共著、岩波新書 2020 年) など。</p>
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<p>GIGA スクール構想により急速に進む学校の Wi-Fi（無線通信）のネットワーク環境整備にあたり、成長段階にある児童・生徒は電磁波の影響を受けやすいことから、何らかの対策を検討しなければいけないと考えている。そのための基本的な知見を得るために参加したが、非常に有益であった。</p> <p>*経費について ・オンライン講座の参加費 500 円</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	情報公開請求による調査活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	情報公開請求により出てきた情報をもとに、政策立案や政策見直し等につなげるため。	
活動の概要	日時	随時
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・安曇野市に対し情報公開請求を行った。
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<p>議員に限らず市民がわがまちの身近な政治に関心を持ち、どんどん情報公開することで、行政が開かれ、風通しがよくなり、市民に近い政治が実現すると考え、積極的に情報公開請求を行っている。</p> <p>以下は、情報公開請求の主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安曇野市の社会就労センター4施設の指定管理に係わる文書</li> <li>・あづみ野産業振興支援センターと安曇野市の業務委託契約に係わる文書</li> <li>・職員研修実施計画や成果報告などの文書</li> <li>・市が消防団運営費として交付した補助金に関する文書</li> </ul> <p>*経費について ・情報公開文書コピー代 7,680円</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	議会一般質問の資料作成	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議会一般質問の資料を作成し、理解の助けとするため。	
活動の概要	日時	2021年3月5日の一般質問に使用
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・3月定例議会一般質問のために資料を作成し、質問内容について理解の助けとなるよう本会議場で配布した。
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	2021年3月5日の議会一般質問のために、ジェンダーギャップ（性別に基づき決められた社会的属性、機会等の格差）と若者回復率、女性回復率の関連性についての資料を作成し配布した。
		*経費について 一般質問のための資料コピー 3,000円

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	ウェブマガジンの定期購読
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	ウェブマガジン「議員 NAVI」の定期購読
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<p>地方議会議員に必要な政策立案・実行に関する情報を「情報誌」と「専用 WEB サイト」から入手できる。また、公布された法律はすべて掲載されているので、法律の制定状況・法律の概要・市区町村への影響等を必要に応じてすぐに調べることができるので重宝している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報検索提供サービスを利用して、一般質問や政策提案に役立てた。</li> <li>・龍谷大学政策学部教授 土山希美枝氏の連載「ヒロバな議会でいこう」は、地方議会の現状を実によくとらえており、やる気のある少数派無所属議員を励ます内容でとてもよかった。</li> <li>・そのほか、政策の核心をつかむ明日の論点、議会コンシェルジュ、議会での勘所、等々の記事は議員活動に大いに役に立った。</li> </ul> <p>*経費について ・定期購読料 19,800 円/年</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	新聞の定期購読
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	新聞の定期購読 「婦人民主クラブ新聞・ふえみん」の定期購読
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<p>女性、ジェンダー、平和、環境など、様々な課題解決に役立つ情報が得られるため定期購読している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第 3254 号 新型コロナとジェンダー</li> <li>・第 3256 号 あつという間に成立「スーパーシティ構想」って何？</li> <li>・第 3259 号 コロナ被害は女性非正規労働者へ</li> <li>・第 3267 号 フジ住宅ヘイトハラスメント裁判、石井小夜子さんに聞く少年法「改正」の動き</li> <li>・第 3270 号 男だらけの一強政治を変えるには？、教師による生徒への性暴力被害アンケート</li> <li>・第 3274 号 コロナ×女性×生活困窮</li> <li>・第 3278 号 生殖補助医療法問題が山積みのまま拙速成立等々の記事には様々な問題提起があり、議員活動に必要な幅広い知見を得るために役立っている。</li> </ul> <p>*経費について ・婦人民主クラブ新聞ふえみん 9,600 円/年</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	随時
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	書籍の購入 1、地産地消と学校給食 安井 孝 (著) 2、家族農業が世界の未来を拓く 国連世界食糧保障委員会(著) 3、給食の歴史 藤原辰史(著)
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	<p>《1、地産地消と学校給食の概要：地産地消の学校給食から始まり、有機農業や食育を柱としたまちづくりで全国の注目を集める今治市。約30年にわたる政策の全容を紹介。》</p> <p>《2、家族農業が世界の未来を拓く：家族農業が食料(安全)保障や食料主権(概要)、真の経済成長と雇用創出、貧困削減、生物多様性の持続的管理や文化的遺産の保護等々に貢献できることを、国連食糧農業機関が明らかにした画期的報告書。</p> <p>《3、給食の歴史：学校で毎日のように口にしてきた給食。楽しかった人も、苦痛の時間だった人もいるはず。子どもの味覚に対する権力行使ともいえる側面と、未来へ命をつなぎ新しい教育を模索する側面。給食は、明暗が交錯する「舞台」である。貧困、災害、運動、教育、世界という五つの視覚から知られざる歴史に迫り、今後の可能性を探る》</p> <p>学校給食の有機化、まずは有機米の導入について政策提案するための参考書籍として、たいへん参考になった。</p> <p>*経費について 1、コモンズ 刊 1,980 円 2、農山漁村文化協会刊 2,200 円 3、岩波書店刊 968 円</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	随時
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・書籍の購入 知っておきたい身近な電磁波被ばく 家庭栄養研究会（編集）
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	《1、知っておきたい身近な電磁波被ばく：私たちの生活空間にはさまざまな電磁波が飛び交い、携帯電話の電磁波による脳腫瘍や精子異常など深刻な実態が報告されています。電磁波のリスクと身を守る知恵がよくわかる1冊》 スマホやWi-Fiの普及に何の疑問も持たず便利に使っている人は多いが、電磁波による健康影響は無視できない状況になっている。電磁波問題に関する陳情は度々提出されており、その審査の予備知識を得るために購入したが、電磁波による健康被害の実態がよくわかり、電磁波のリスクと身を守る方法についてもよく理解できた。  *経費について 1、食べもの通信社刊 1,540円

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	ホームページの運営管理	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員の活動を市民に広報し、広く市民の意見・提案を求めるため	
活動の概要	日時	随時（一か月に数回のペースで情報更新）
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・ホームページによる広報広聴を行った。 小林じゅん子 <a href="http://junko.voicejapan.net/">http://junko.voicejapan.net/</a>
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	市民から多くの意見や相談が寄せられたので、今後の活動に活かしたい。調査検討して行政に提案中のものもある。 主なものは、次の通り。 1、コロナ感染症関連の給付金に関する相談や、市役所相談窓口への不満、要望などは例年になく多かった。 2、市内の太陽光発電施設の乱開発について、情報共有と対策に関する相談はここ数年続いているが、今年度は乱開発を住民の力で押し戻した事例もあり、議員が相談に応じることによって、市民が自治力をつけることに役立ったと感じた。 3、GIGAスクール構想により学校が電磁波にさらされる環境になってしまうことに不安を感じるとの相談があり、議会への陳情の方法について助言など行った。 4、以上のほかに、生活保護や年金に関する相談、教育相談、生活相談や、DV、セクハラ、パワハラ、モラハラ等の労働相談など。 *経費について ・ホームページの運営管理費 44,100 円の内、22,000 円を広報公聴費に充当

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	広報紙の発行	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	市議会議員小林じゅん子の議会活動・議員活動を市民に広報するため	
活動の概要	日時	定例議会ごとに発行 第71号、第72号、第73号、第74号の4回発行
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	小林じゅん子の広報紙「種まき通信」を作成し、新聞折り込みや郵送、議員活動等にて配布。
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<p>「種まき通信」だけでなく、定例議会ごとに開催している議員活動報告会・まちづくりトーク（新型コロナウイルスの影響により2回は中止し、あと2回はzoomを活用しオンライン開催した）と連携して、市民から意見聴取に努めた。多くの意見が寄せられたので、今後の活動に活かしたい。</p> <p>1、オーガニック給食を望む市民の声は徐々に高まっていると感じられるが、教育委員会や給食センターの有機食材に対する認識はまだ不十分。学校給食の理念の内容の見直しを求めたい。</p> <p>2、市役所内のセクハラ事件に関連して、様々なハラスメントの防止に向けた記事を掲載した。</p> <p>3、電磁波過敏症の当事者から、電磁波による健康被害が心配なので安曇野市のITC推進の方針を見直してほしいとの相談があり、積極的に電磁波問題を掲載した。</p> <p>4、新型コロナウイルス感染症拡大により市民生活に様々な影響が及んだことから、その支援策の広報や議員としての政策提案に努めた。</p> <p>*経費について ・種まき通信 NO.71、NO.72、NO.74 の新聞折込み代 71,900 円</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。